

比較社会学Ⅱ

科目ナンバリング SOC-306
選択 2単位

大川 清丈

1. 授業の概要(ねらい)

本講義は、比較社会学的研究の各論として、特に教育と試験という観点から、日本社会とイギリス社会の比較を試みる。
イギリスの教育・試験との比較から、日本の教育・試験の相対化を行う。

2. 授業の到達目標

- ①多様な価値観を持った社会の成員が存在することを理解し、包摂できる社会を構想できる
- ②さまざまな情報ソースから探し出した関連事例を用いて、課題解決のアイデアを出すことができる
- ③文献を正しく引用できる

3. 成績評価の方法および基準

毎回のLMSの課題提出(70%)、期末のLMSの課題提出(30%)

4. 教科書・参考文献

教科書

教科書は使用しない。

参考文献

参考文献は使用しない。

5. 準備学修の内容

授業内容に関連する文献等を事前学習すること。
MELICで図書を検索し借りること。

6. その他履修上の注意事項

比較社会学Ⅰと併せて履修することが望ましいが、比較社会学Ⅱのみの受講も可能である。

7. 授業内容

- 【第1回】 イントロダクション
- 【第2回】 社会学の基礎について学ぶ
- 【第3回】 比較社会学とは何かについて学ぶ
- 【第4回】 マックス・ヴェーバーの比較社会学について学ぶ(オンライン授業)
- 【第5回】 比較の意義について学ぶ
- 【第6回】 学歴社会について学ぶ
- 【第7回】 イギリスの教育(1)イギリスの教育の基礎について学ぶ
- 【第8回】 イギリスの教育(2)階級社会について学ぶ
- 【第9回】 イギリスの教育(3)学校教育制度について学ぶ
- 【第10回】 イギリスの教育(4)中等教育について学ぶ
- 【第11回】 イギリスの教育(5)シックス・フォームについて学ぶ
- 【第12回】 イギリスの教育(6)大学受験について学ぶ
- 【第13回】 イギリスの教育(7)大学の授業について学ぶ
- 【第14回】 大学入試の日英比較について学ぶ
- 【第15回】 まとめと試験